



第1回
竹原市景観計画
策定委員会

令和元年
10月29日（火）

1.竹原市の景観の現状について

①景観とは？

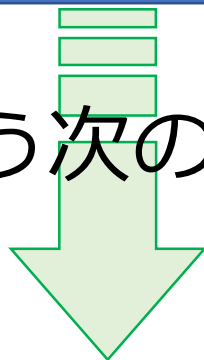
景観：まちや地域がどう見えるか

対象となる 『景』 (風景・景色)

それを 『観』 る人

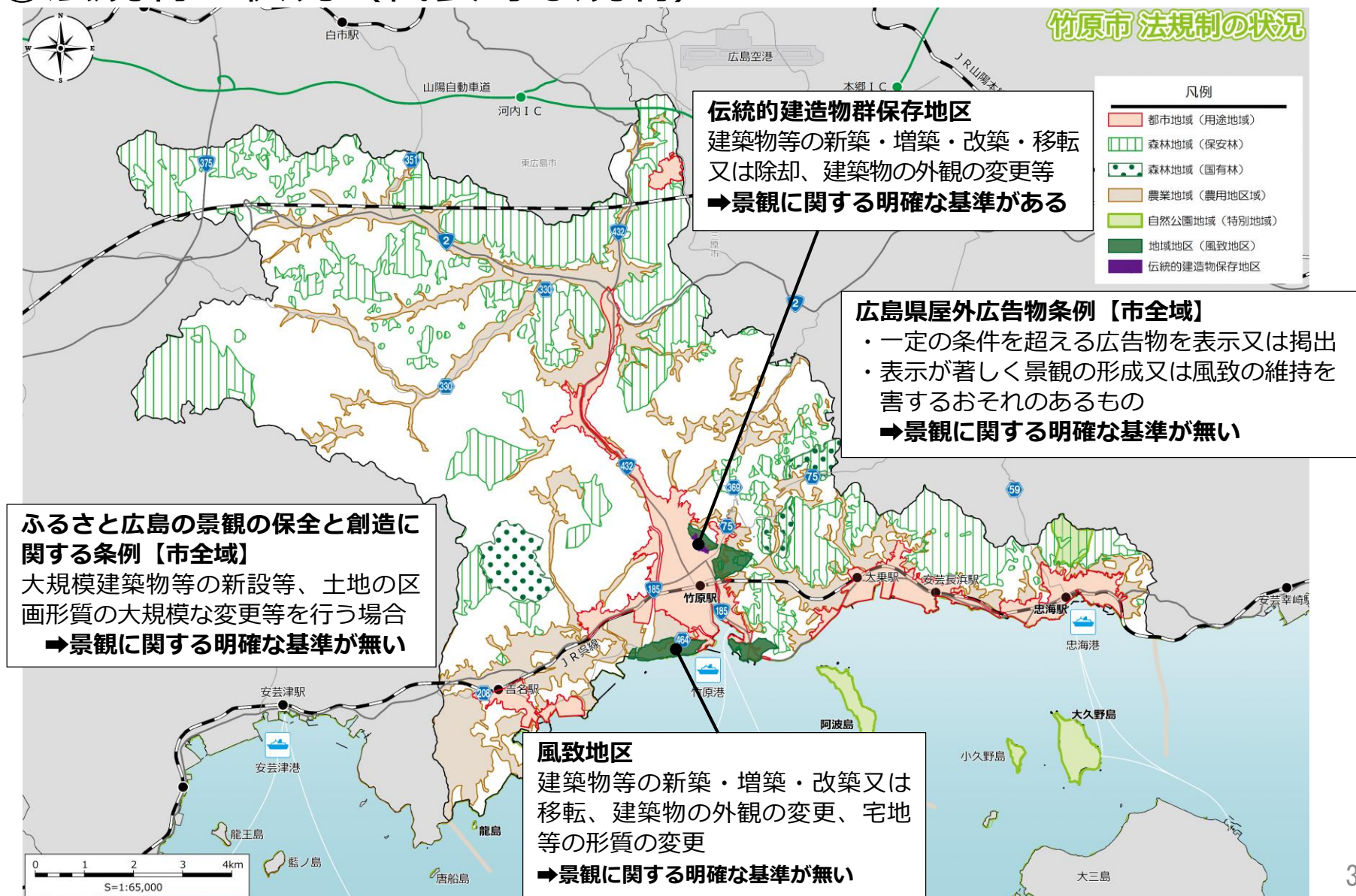


未来を担う次の世代へ継承



1.竹原市の景観の現状について

②法規制の状況（代表的な規制）



1.竹原市の景観の現状について

③竹原市の景観特性分類

本市の景観特性を捉えるにあたり、景観資源を以下の3つに大別した。

(1) 都市的景観

計画的あるいは人為的に形成されてきた都市部の景観

(2) 自然的景観

山・海・川の多様な自然資源から形成された景観

(3) 歴史・文化的景観

地域の歴史・文化を伝える役割をもつ景観

1.竹原市の景観の現状について

③竹原市の景観特性分類

都市的景観：計画的あるいは人為的に形成されてきた都市部の景観

1) 市街地の景観



商店街や駅の風景

2) 幹線道路沿いの景観



国道432号沿いの景観

3) 産業景観



工場の風景、工場夜景

4) 都市公園の景観



バンブー・ジョイ・ハイランド



忠海地域の古い町並み



国道185号沿いの景観



吉名地域のレンガ工場



的場海浜公園の景観

1.竹原市の景観の現状について

③竹原市の景観特性分類

自然的景観：山・海・川の多様な自然資源から形成された景観

1) 河川・湖の景観



賀茂川の石積み河岸



仁賀地域の芙蓉湖の景観



賀茂川沿いの桜

2) 海岸・多島美の景観



床浦神社周辺の海岸景観



瀬戸内の多島美



海から眺める大久野島

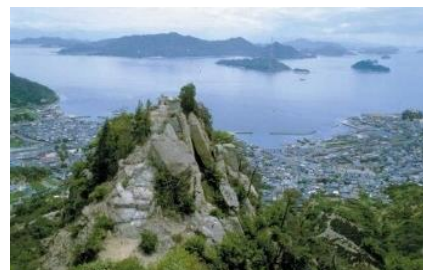
3) 山々や自然歩道の景観



朝日山の眺望



内堀公園から眺める黒滝山



黒滝山の眺望

4) 農地の景観



田万里地域の田園景観



秋の田園風景

1.竹原市の景観の現状について

③竹原市の景観特性分類

歴史・文化的景観：地域の歴史・文化を伝える役割をもつ景観

1) 伝統的な建造物（群）の景観



町並み保存地区の風景



町並み保存地区の歴史的建造物



普明閣と町並みの眺望景観

2) 史跡・天然記念物の景観



宿根の大桜（市天然記念物）



楠神社のクスノキ（県天然記念物）



大久野島の発電所跡

3) 伝統行事・祭りの景観



たけはら憧憬の路（10月）



忠海祇園まつり（7月）



住吉まつり（7・8月）

1.竹原市の景観の現状について

③竹原市の景観特性分類

歴史・文化的景観：地域の歴史・文化を伝える役割をもつ景観

4) 集落の景観



宿根地域の集落景観



賀茂川周辺の集落景観

5) 温泉郷の景観



湯坂温泉郷周辺の景観



湯坂温泉郷の温泉旅館

6) 芸術・文化施設の景観



たけはら美術館



歴史民俗資料館

1.竹原市の景観の現状について

④景観づくりの問題点と現状（都市的景観）

課 題	景観づくりの取組状況
○主要道路の過度に派手な屋外広告物 国道沿いは玄関口となるが、過度に派手で大きな看板やのぼりもみられ、雑然とした景観をつくり出している。 ○道路まで伸びる草木 道路まで生い茂った草木は、景観を阻害する要素にもなり得る。適切な維持管理が求められている。 ○空き店舗 主要道路沿いで、空き店舗等が点在している場所があり、通行する人々に寂しい印象を与えている。   	○無電柱化 竹原市役所付近の国道185号で電線共同溝を整備し、無電柱化の実施を実施しており、特に防災・景観の観点で重要な地域から優先的に無電柱化を推進している。 ○景観に配慮した道路舗装 本市の中心部では、黒レンガを歩道の舗装材料に活用することで、町並みに合った歩道空間を形成している。  

1.竹原市の景観の現状について

④景観づくりの問題点と現状（自然的景観）

課 題	景観づくりの取組状況
○耕作放棄地 担い手不足や高齢化から、やむを得ず耕作放棄地となってしまう箇所もみられる。 ○太陽光パネル 耕作放棄地や跡地等の利活用方法として、太陽光パネルが設置され、ひとたび設置されれば20年はそれが継続されることなどを鑑み、設置箇所には留意する必要がある。 ○眺望を阻害する建造物 山麓の市街地部にマンション建設の話が浮上するなど、眺望景観が脅かされる事態が発生している。	○多島美景観の眺望点整備 沿岸部では、瀬戸内海らしい多島美の景観が堪能できる眺望点がある。現在、エデンの海パーキングエリアなどで眺望点の整備が図られているが、その維持管理やその他の眺望点の整備にも力を入れていく必要がある。 ○高所から景観を一望できる眺望点の整備 黒滝山、朝日山等の山々では、山頂に展望スペースがつくられ、眺望点としての整備が推進されている。









1.竹原市の景観の現状について

④景観づくりの問題点と現状（歴史・文化的景観）

課 題	景観づくりの取組状況
○町並みを阻害する建造物・過度に派手な屋外広告物 町並み保存地区では、地域住民の努力により美しい景観が保存されているが、町並みの連続性を乱してしまう建造物や屋外広告物もみられる。 ○空き家のファサード（正面部分） 歴史的・文化的な建造物は、所有者の高齢化等により空き家となってしまうケースもみられ、放置されたまま老朽化し、ファサード景観が劣化している場合がある。	○景観に配慮した道路舗装・側溝整備 道路舗装やガラス長繊維強化プラスチック発泡体（FRP）の側溝整備等、景観に配慮した町並み形成のための取組みに力を入れてきた。 ○設備類の目隠し 暮らしに必要な設備類にも配慮した景観づくりが行われている箇所がみられる。竹をモチーフとした目隠しや景観に配慮したサイン等、景観づくりを先進的取組みとして、地域全体へと広げていくことが重要である。

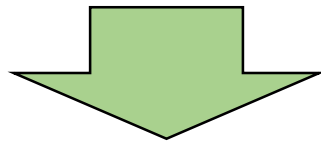


1.竹原市の景観の現状について

⑤まとめ

- 👉 本市の魅力ある景観の存在や課題について、幅広く市民に認識してもらう取り組みが必要
- 👉 既存の枠組みの中での取り組みだけでは課題解決に限界があり、新たなルール作りが必要
- 👉 市民・行政・事業者等が新たなルールのもとに連携した取り組みが必要

新たなルール



竹原市景観計画

2.竹原市景観計画の策定について

①景観法と景観計画

景観法とは、平成16年に施行された日本で初めての景観に関する総合的な法律

景観計画とは、良好な景観の形成を図るため、景観法に基づき景観行政団体が定めることができる計画

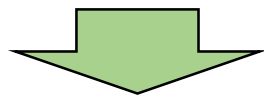
②景観計画策定の意義

これまで

魅力のある景観を残したい！と考えても

○目標やルールがない ○市民・事業者配慮を「お願い」

これから



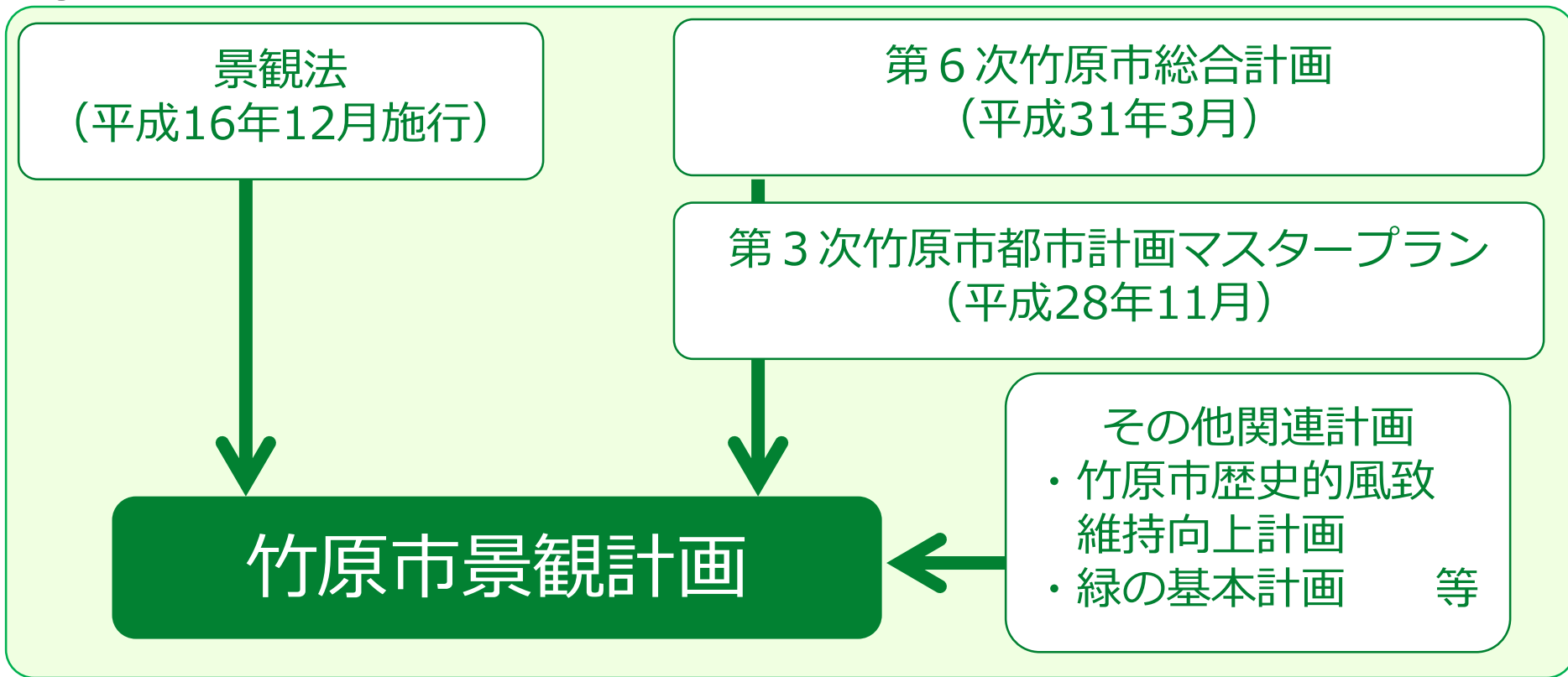
景観計画を策定すると

○目標やルールを提示 ○ルールに基づく規制が可能

竹原市全体で良好な景観の形成が可能

2.竹原市景観計画の策定について

③景観計画の位置づけ



景観計画や関連分野との連携により、まち全体の価値を高めていく

地域ブランドの
創出

地域商業・産業
の振興

貴重な自然環境の
維持・保全

身近な
生活環境の向上

2.竹原市景観計画の策定について

④景観計画で定める事【必須事項】

(1) 景観計画の区域（竹原市全域を想定）

賀茂川などの河川，田園風景などの自然景観、江戸時代からの歴史的な町なみ、竹原らしい都市的景観など、市域全体で景観の在り方について検討する必要があるため，市域全体を計画区域とすることを想定



2.竹原市景観計画の策定について

④景観計画で定める事項【必須事項】

(2) 景観計画区域における良好な景観の形成に関する方針

景観形成方針は、竹原市全体の景観に関する方針を示すものです。「景観形成の基本的考え方」を整理し、竹原市が目指す景観のあるべき姿として「景観形成の目標」を実現するための具体的な方針を検討します。

- ・ 自然的景観（田園風景や河川等）をどうしていききたいのか？
- ・ 歴史的景観（伝建地区及び周辺）をどうしていききたいのか？
- ・ 都市的景観（市街地や道路等）をどうしていききたいのか？

…等々

★ポイント

竹原市として、明確な目標を定めることによって、必要なルールを定めていくことができ、市民に対して理解を得ることができる。

2.竹原市景観計画の策定について

④景観計画で定める事項【必須事項】

(3) 良好な景観の形成のための行為の制限に関する事項

- ・ 建築物の新築等
- ・ 工作物の新築等
- ・ 都市計画法第4条第12項第12項に規定する開発行為

景観計画区域（市域全体）で一律の基準とするのではなく、景観上の特性に応じて、地区別に異なる基準を設けることが想定される。

例) : 伝建地区周辺

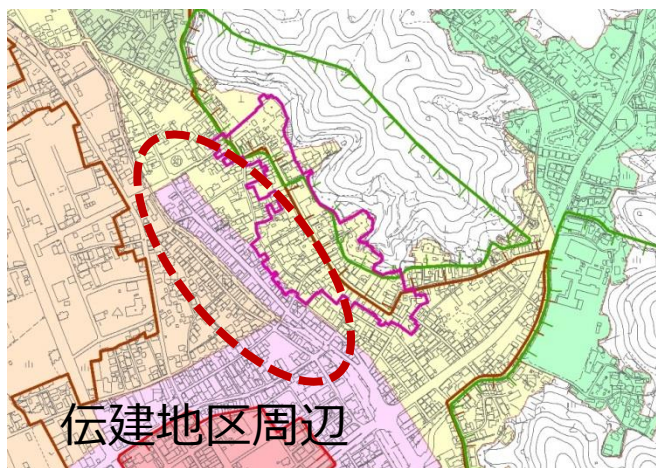
（景観形成の特に重要な地区）

全ての建築物・工作物の新築等について届出対象

色彩・高さなどの客観的な基準を設定

例) : その他の地区

1,000㎡以上の建築物・工作物の新築等について届出対象



地区の景観特性に応じて、規制の濃淡を設けることも想定

2.竹原市景観計画の策定について

④景観計画で定める事項【必須事項】

(4) 景観重要建造物の指定の方針（指定すべきものがある場合）

〔 地域の自然、歴史、文化等からみて建造物が景観上の特徴を有し、また道路その他の公共の場所から公衆によって容易に望見されるもの 〕

簡単にいうと…

優れたデザインを有し、地域のシンボリックな存在で、誰でも容易にみることができる建造物



日の丸写真館



森川家住宅

2.竹原市景観計画の策定について

④景観計画で定める事項【必須事項】

(4) 景観重要樹木の指定の方針（指定すべきものがある場合）

〔 地域の自然、歴史、文化等からみて樹容が景観上の特徴を有し、また道路
その他の公共の場所から公衆によって容易に望見されるもの 〕

簡単にいうと…

地域のシンボリックな存在で、誰でも容易にみることができる樹木



バンブーの桜



宿根の大桜

2.竹原市景観計画の策定について

④景観計画で定める事項【選択事項】

(5) 屋外広告物の表示及び屋外広告物を掲出する物件の設置に関する行為の制限に関する事項

景観形成の基本方針に基づき、竹原市の景観特性に応じた屋外広告物の規制について検討します。

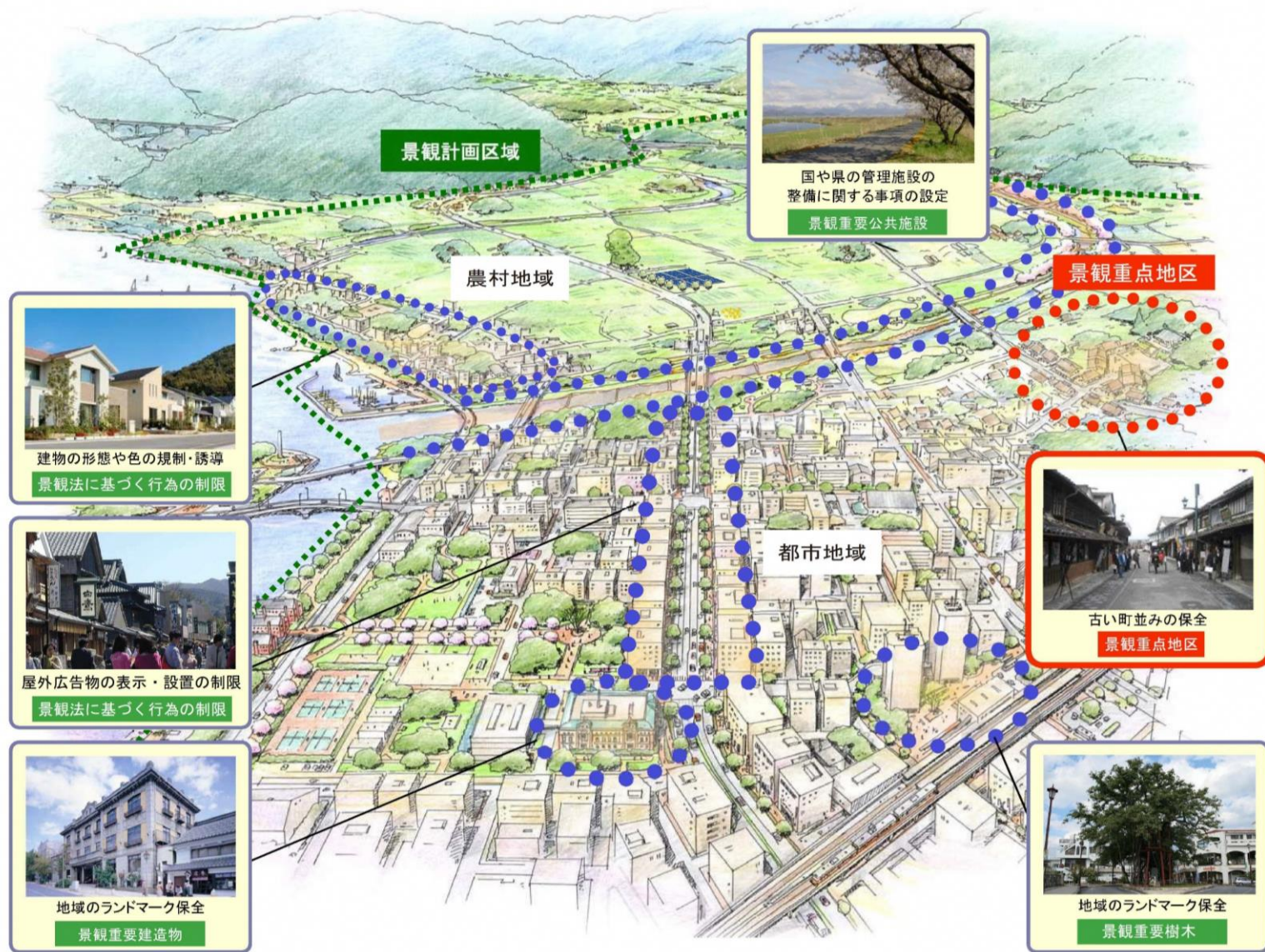
細かいルールについては**竹原市屋外広告物条例**を制定する必要があります。



景観に配慮した屋外広告物の事例

2.竹原市景観計画の策定について

④景観計画で定める事項（イメージ）



2.竹原市景観計画の策定について

④景観計画で定める事項（イメージ）

魅力ある景観形成を目指して…

👉 景観計画は、魅力ある景観づくりのツールであり、計画策定が目標ではない。
計画策定後にいかに実行していくかが重要！

👉 その地域で、生活している人・働いている人の日常生活と、魅力ある景観づくりのバランスが重要！

👉 魅力ある景観づくりと、関連する施策が連携して、地域の活性化につなげることが重要！

屋外広告物の表示・設置の制限

景観重点地区

3. アンケート調査について



① 調査概要

■ 目的

景観に対する**市民の関心**や**景観形成の意向等**を把握し、
景観計画に反映させるため、調査を実施

■ 調査方法

<市民アンケート>

- 対象地域：竹原市全域
- 調査対象：市内在住の18歳以上の方2,000人(無作為抽出)
- 実施方法：郵送配布
郵送回収又はインターネット(Web)回答
- 実施期間：令和元年 7月26日～8月19日

<高校生アンケート>

- 調査対象：竹原高校，忠海高校の生徒438人
- 実施方法：学校に依頼し直接配布，回収

3.アンケート調査について

■調査内容

項目	設問	設問内容	設定目的
回答者の属性	1～5	性別、年齢、居住地、居住年数、景観への関心	回答者の属性を把握し、各設問とのクロス集計・分析を行う
景観のイメージ及び景観資源	6	竹原市の景観について、現状の満足度・以前と比べた印象	景観に対する満足度や関心度等の把握及び景観形成の方針の検討資料とする
	7	市内のお気に入りの景観、未来の子供たちに残したい景観	景観資源や景観特性等を抽出し、景観形成の基本理念・目標等に反映する
	8	良好な景観形成を損ねていると感じるもの(景観阻害要素)	景観上の課題を抽出し、景観形成の方針及び行為制限の基準等の検討資料とする
景観形成の取組	9	景観づくりを重点的に取り組む地区・地域	重点地区の候補及び景観形成の方針の検討資料とする
	10	良好な景観を形成するために、実践している取組、今後取り組んでいいと思うもの	景観形成への参加状況や理解度、今後の意向等を把握し、推進策や啓発活動の参考とする

3. アンケート調査について

■ 調査内容（つづき）

項目	設問	設問内容	設定目的
重要な 景観資源	11	良好な景観を形成するために重要と思われる景観資源 （樹木・建築物・公共施設）	景観重要建築物や景観重要樹木の指定方針、景観重要公共施設の整備方針の検討資料とする
景観に関する 意見	12	市内で好きな景色や気に入っている風景 （眺望景観・季節の風景等）	本市の新たな景観資源の発掘と良好な景観づくりに向けた意識啓発を図る
	13	竹原市の景観についての 自由意見・提案等	設問以外の景観に対する意見・提案を把握し、景観計画及び景観施策の参考とする

■ 地域区分

市民アンケートは、地域特性を把握するため、市域を構成する5地域に区分して、調査・分析を行った。



3. アンケート調査について

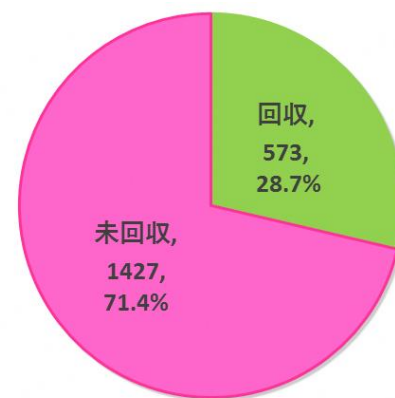
②回収結果

<市民アンケート>

回収数：**573票**（郵送557票，インターネット16票）

回収率：**28.7%**

	アンケート配布数	アンケート回収数	回収率
竹原市	2,000	573	28.7%
竹原地域	710	220	31.0%
北部地域	330	108	32.7%
吉名地域	310	72	23.2%
大乘地域	280	74	26.4%
忠海地域	370	97	26.2%
無回答	—	2	—

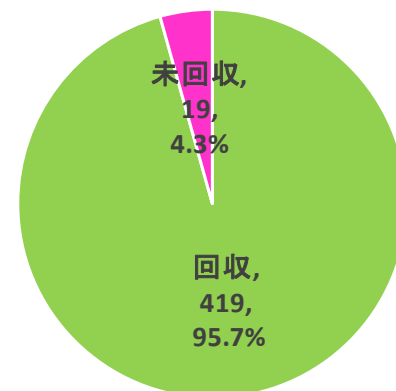


<高校生アンケート>

回収数：**419票**

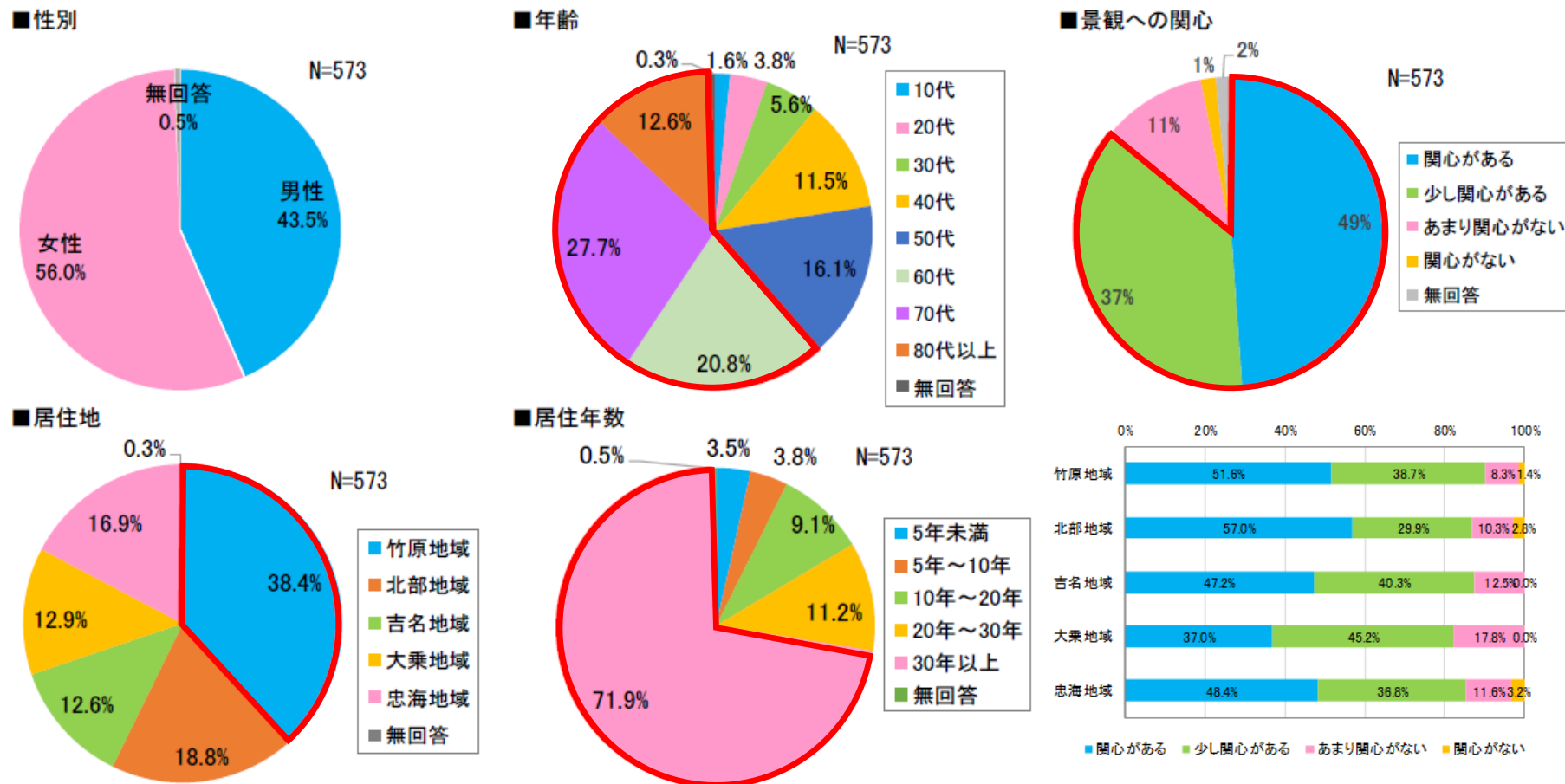
回収率：**95.7%**

	アンケート配布数	アンケート回収数	回収率
竹原高校	230	217	94.3%
忠海高校	208	202	97.1%



3. アンケート調査について <市民アンケート>

③ 調査結果（回答者の属性）【選択式】



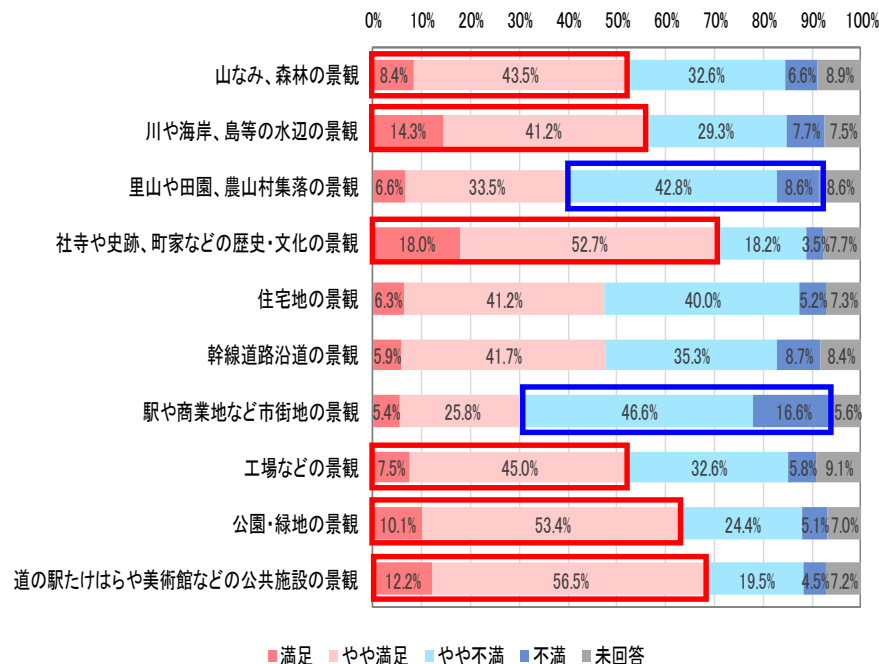
- 回答者の年齢は60代以上の割合が61.1%と半数以上、また居住年数は30年以上が71.9%と大部分を占めている。
- 景観への関心は、『関心がある』と『少し関心がある』の合計が**86%**となっており、関心度が高い傾向にある。

3. アンケート調査について <市民アンケート>

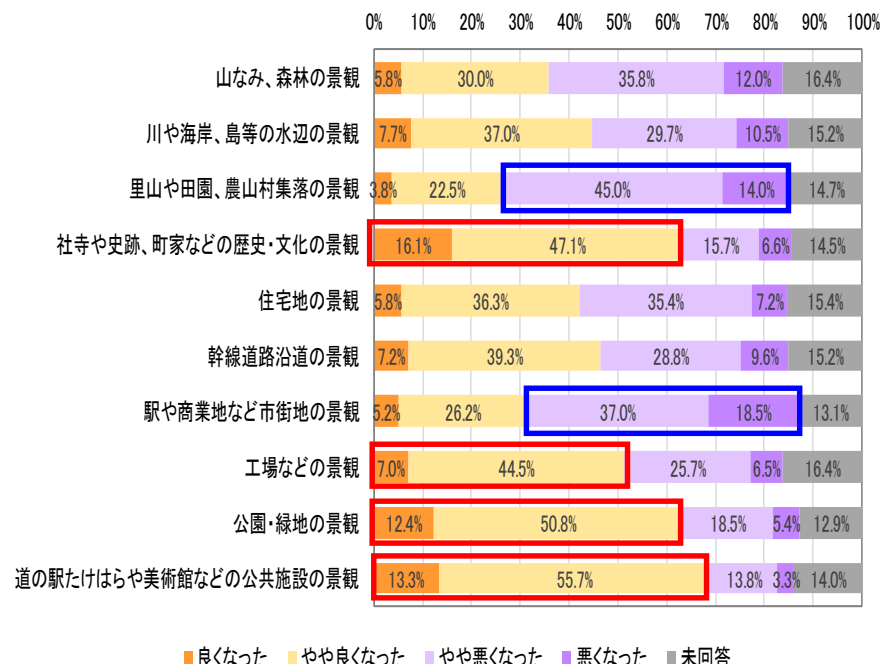
③ 調査結果（景観のイメージ）【選択式】

 ：満足，やや満足等の合計が50%以上
 ：不満，やや不満等の合計が50%以上

■現在の満足度



■以前と比べた印象

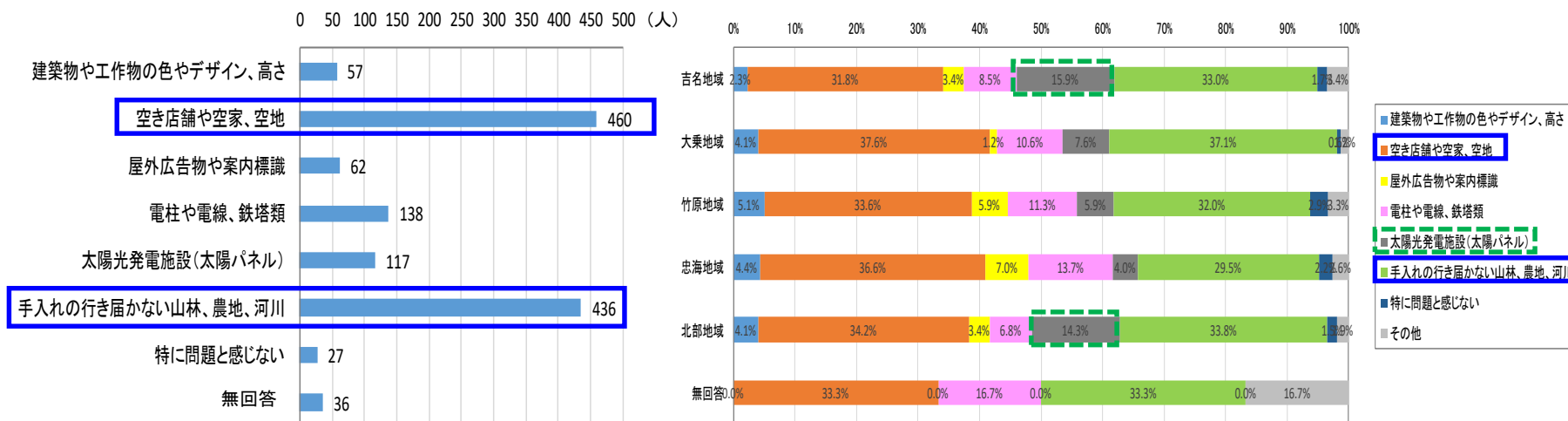


- ・現在の満足度は、おおむねの景観で『満足』と『やや満足』の割合が高くなっている。ただし『山なみ、森林の景観』と『水辺の景観』は、現在の満足度が高いのに対し、以前と比べた印象は悪くなっている。
- ・『里山や田園、農山村集落の景観』と『駅や商業地など市街地の景観』は、現在の満足度、以前と比べた印象とも不満度が高くなっている。

3. アンケート調査について <市民アンケート>

③ 調査結果（景観阻害要素）【選択式】

■ 景観を損ねているもの



- ・ 全地域で『空き店舗や空家、空地』と『手入れの行き届かない山林、農地、河川』といった、放置されている内容に関するものが多く選ばれている。
- ・ 吉名地域と北部地域は『太陽光パネル』の割合が他地域より高くなっている。

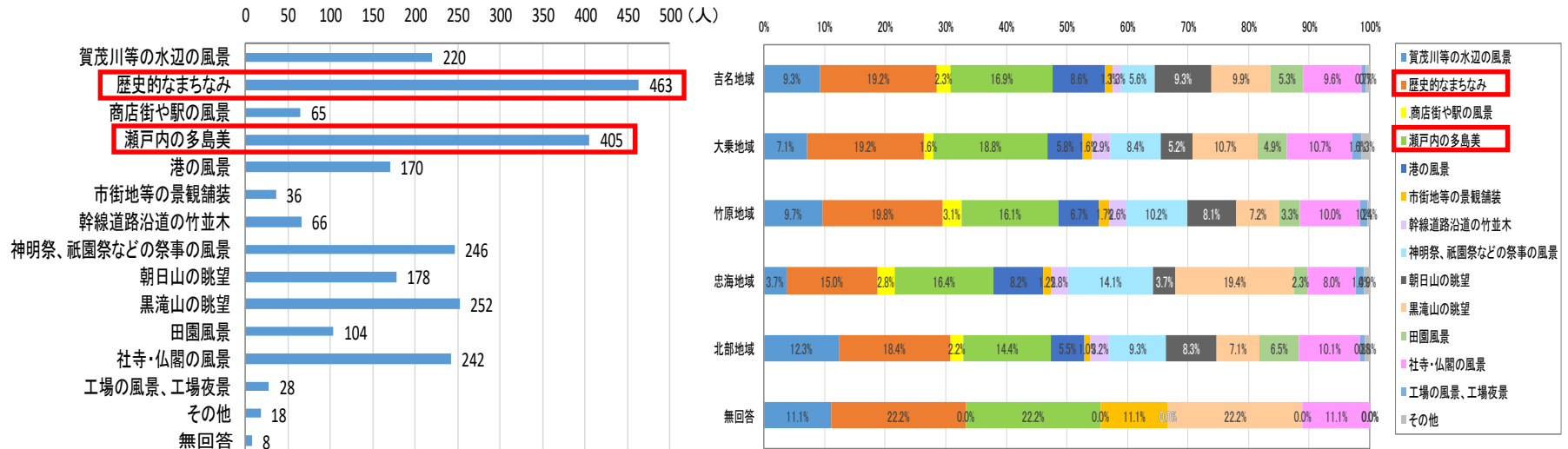


『農山村景観』『市街地景観』の不満足度が高いのは、これらの景観阻害要素によるものと考えられる。また、意見等で災害復旧の記載が多くあり、災害による景観の悪化も原因の一つと考えられる。

3. アンケート調査について <市民アンケート>

③ 調査結果（景観資源）【選択式】

■ お気に入りの景観や未来の子供たちに残したい景観



・ 全地域で『歴史的なまちなみ』と『瀬戸内の多島美』が多く選ばれている。



たけはら町並み保存地区

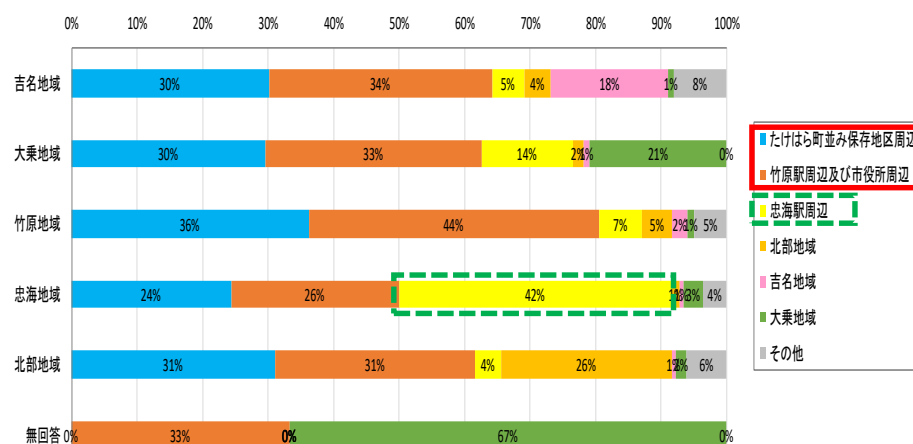
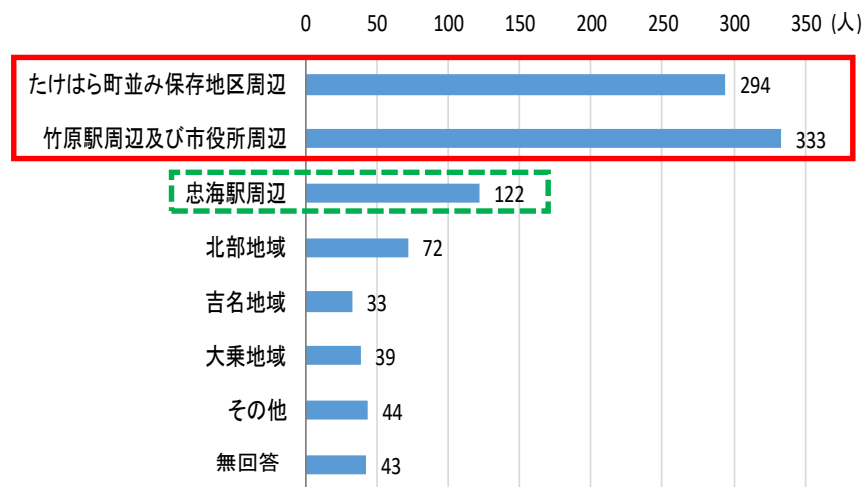


瀬戸内の多島美

3. アンケート調査について <市民アンケート>

③ 調査結果（景観形成への取組） 【選択式】

■ 重点的に取り組む地区・地域



- ・ 全地域で『たけはら町並み保存地区周辺』と『竹原駅周辺及び市役所周辺』が多く選ばれている。
- ・ 各地域で自地域を選ぶ割合が高く、特に忠海地域は自地域を最も多く選択しているが、全体の回答率でみると半数以下となっている。

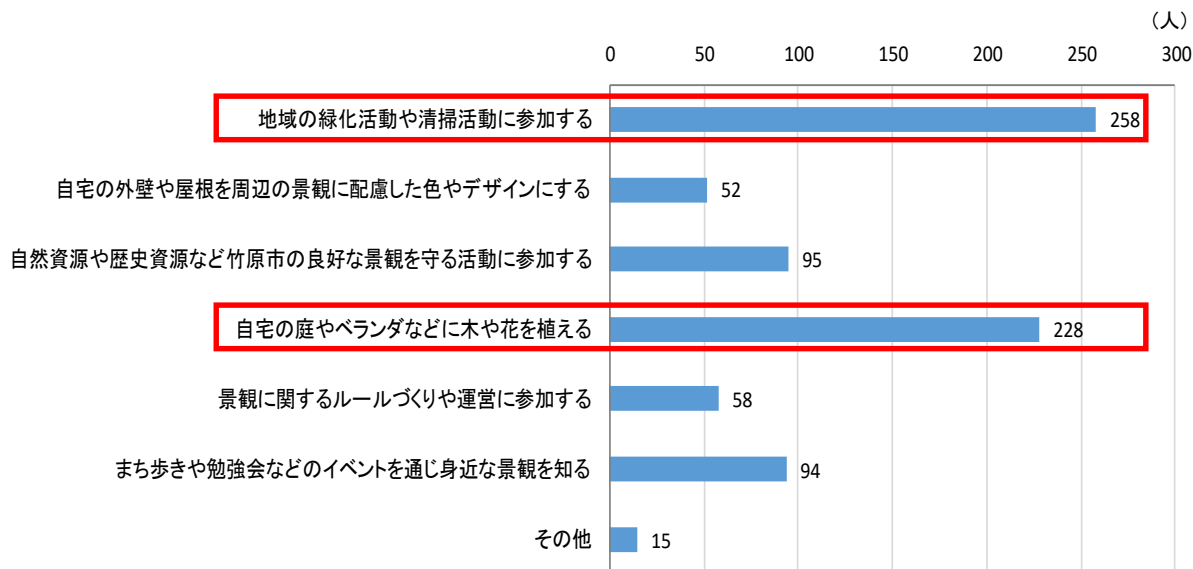


たけはら町並み保存地区周辺は、重点地区の候補
竹原駅周辺及び市役所周辺については、現在の満足度で『駅や商業地など市街地の景観』の不満足度が高く、「空き店舗が多い」「駅前に賑わいが欲しい」等の意見があったことから対策を要検討。

3. アンケート調査について <市民アンケート>

③ 調査結果（景観形成への取組）【選択式】

■ 実践している取組、今後取り組んでいいと思うもの



主なその他意見	回答数
自宅周辺などの自主的な清掃	7
参加したいが年齢的に厳しい	3
災害地へのボランティア活動	1
ゴミ出しのルール遵守	1



- ・『地域の緑化活動や清掃活動に参加する』と『自宅の庭やベランダなどに木や花を植える』が突出して多くなっている。
- ・また、その他意見では『自宅周辺などの自主的な清掃』があり、自宅周辺に関することや清掃活動などの取組への関心が高くなっている。

3. アンケート調査について <市民アンケート>

③ 調査結果（重要な景観資源）【自由記載】

■ 良好な景観を形成するために重要と思われる樹木（上位抜粋）

重要な樹木	回答数	重要な樹木	回答数
バンブー公園の桜並木	46	楠神社のクスノキ	5
賀茂川沿いの桜	35	イチョウ	3
宿根の大桜	11	照蓮寺の桜	3
国道432号沿いの竹並木	11	的場公園の桜	3
サクラ	8	東野町青田の藤	3
竹	7	成井の桜	3



バンブー公園の桜並木



賀茂川沿いの桜



国道432号沿いの竹並木

- ・『桜並木・桜』と『竹並木・竹』が多くあげられており、特に、バンブー公園の桜は、問12の好きな景色でも多くあげられている。
- ・一方で「竹並木は視距が悪い」「街路樹は華やかな樹木が良い」等の意見もあった。



景観重要樹木の指定候補

3. アンケート調査について <市民アンケート>

③ 調査結果（重要な景観資源） 【自由記載】

■ 良好な景観を形成するために重要と思われる建築物（上位抜粋）

重要な建築物	回答数	重要な建築物	回答数
小早川神社	29	歴史民俗資料館	5
まちなみ保存地区の建物	25	胡堂	4
西方寺普明閣	19	市役所	4
磯宮八幡神社	10	日の丸写真館	4
森川邸	5	照蓮寺	3
道の駅 たけはら	5		

 : まちなみ保存地区内
又は地区周辺の建物



小早川神社



まちなみ保存地区の建物



西方寺普明閣

- ・『まちなみ保存地区内又は地区周辺の建物』や『社寺・史跡』が多くあげられている。



景観重要建造物の指定候補

3. アンケート調査について <市民アンケート>

③ 調査結果（重要な景観資源）【自由記載】

■ 良好な景観を形成するために重要と思われる公共施設（上位抜粋）

重要な公共施設	回答数	重要な公共施設	回答数
バンブー公園周辺	44	忠海港	4
賀茂川(河川敷、道路等)	37	エデンの海公園	4
国道185号線沿い	9	あいふる通り	4
市役所	4	道の駅 たけはら	3
まちなみ保存地区	4	本川	3
大久野島	4	国道432号線沿い	3



バンブー公園周辺



国道185号線沿い

- ・『バンブー公園周辺』と『賀茂川（河川敷・道路等）』が多くあげられている。
- ・『国道185号線沿い』については、問12の好きな景色で「国道185号線海沿いの景色」や「エデンの海周辺の景色」が多くあげられている。



景観重要公共施設（任意指定）の候補

3. アンケート調査について <市民アンケート>

③ 調査結果（景観に関する意見） 【自由記載】

■ 好きな景色や気に入っている風景

好きな景観	回答数	好きな景観	回答数
桜が満開のバンブー公園	50	バンブー公園と周辺の景色	17
黒滝山から見る景色	34	賀茂川沿いの桜並木	14
国道185号線海沿いの景色	24	西方寺普明閣からの景色	14
瀬戸内の多島美	23	瀬戸内海の景色	10
エデンの海周辺の景色	22	的場公園から見る夕日	9
朝日山からの景色	20	瀬戸内ゴルフリゾートからの眺望	9
まちなみ保存地区	19	大久野島の景色	8



バンブー公園

■ 景観についての意見・提案

意見・提案	回答数	意見・提案	回答数
災害復旧	31	駐車場・駐輪場の整備	8
空家・空地の整備	30	街並みの統一	7
道路の景観改善(雑草の除去等)	27	ゴミ捨てに関する対策	7
市内の観光・誘客の促進	23	公共施設などの維持管理	5
駅周辺や商店街等の活性化	18	公共施設の清潔さ・利便性の向上	5
河川の整備	14	防災対策	4
安全安心な公共施設の充実	12		



空家・空地等

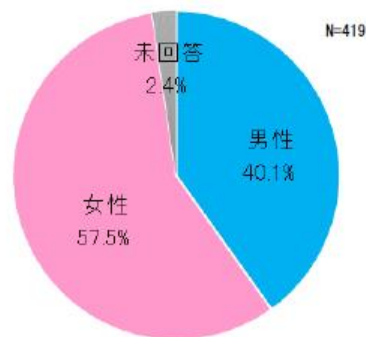
- ・好きな景色や気に入っている風景は、重要な樹木として回答数の多かった『サクラ』のあるバンブー公園が多くあげられている。
- ・自由意見・提案では、『災害復旧』、『空家・空地の整備』、『道路の景観改善』など、現状の改善を求めるものが多くあげられている。

3. アンケート調査について <高校生アンケート>

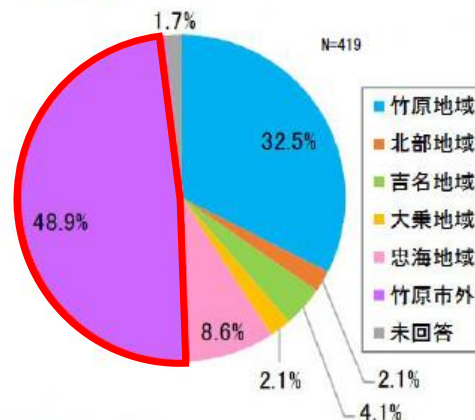
④ 調査結果（回答者の属性）【選択式】



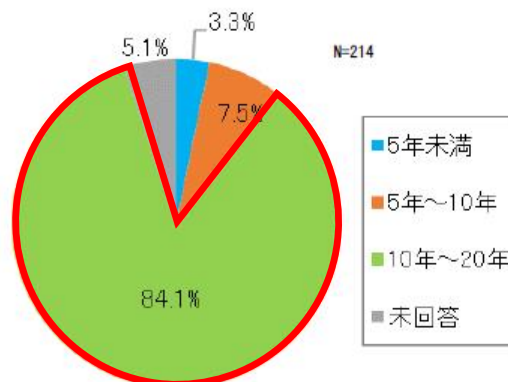
■性別



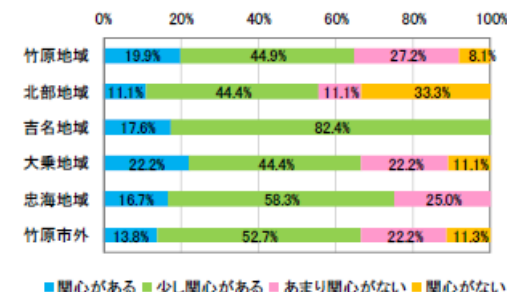
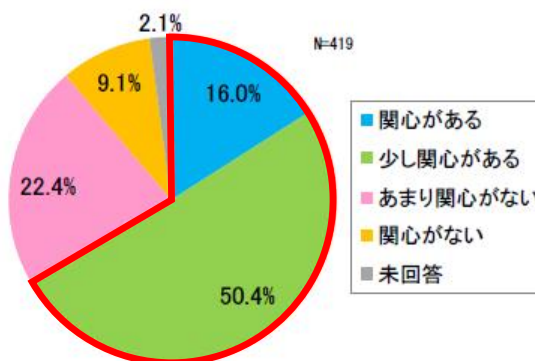
■居住地



■居住年数 ※竹原市内居住者のみ回答



■景観への関心

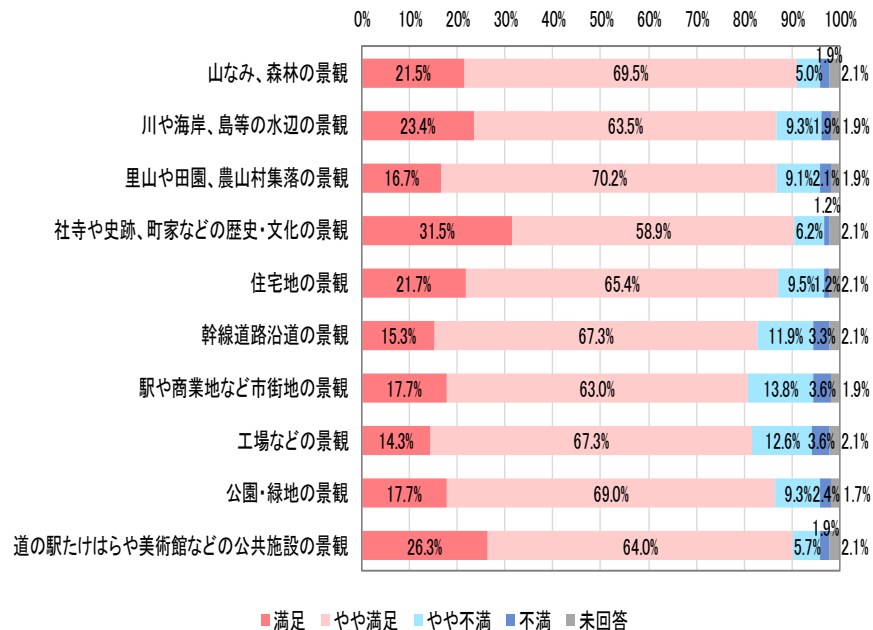


- ・居住地は竹原市外が48.9%と最も多く、次いで竹原地域となっている。
- ・景観への関心は『関心がある』と『少し関心がある』の合計が**66.4%**で、特に吉名地域は全回答者の関心度が高くなっている。

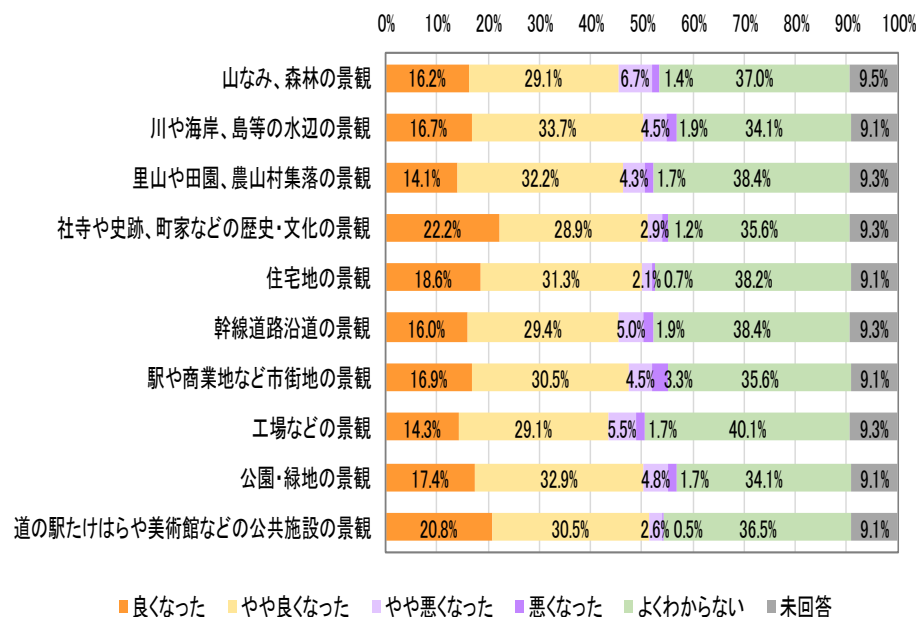
3. アンケート調査について <高校生アンケート>

④ 調査結果（景観のイメージ）【選択式】

■ 現在の満足度



■ 以前と比べた印象

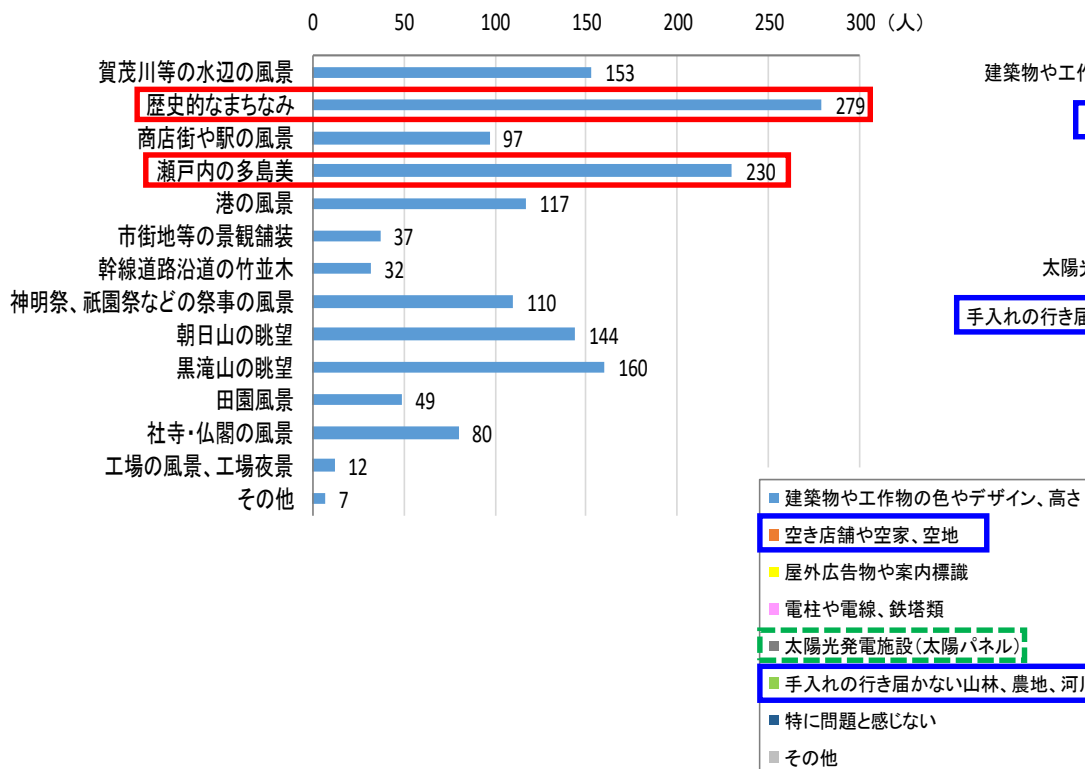


- ・現在の満足度は、全景観で『満足』と『やや満足』の合計が80%以上で、満足度が高い傾向にある。
- ・以前と比べた印象は、『よくわからない』と『未回答』の合計が半数近くあったが、残りの回答の80%以上は『良くなった』と『やや良くなった』を選んでおり、好印象となっている。

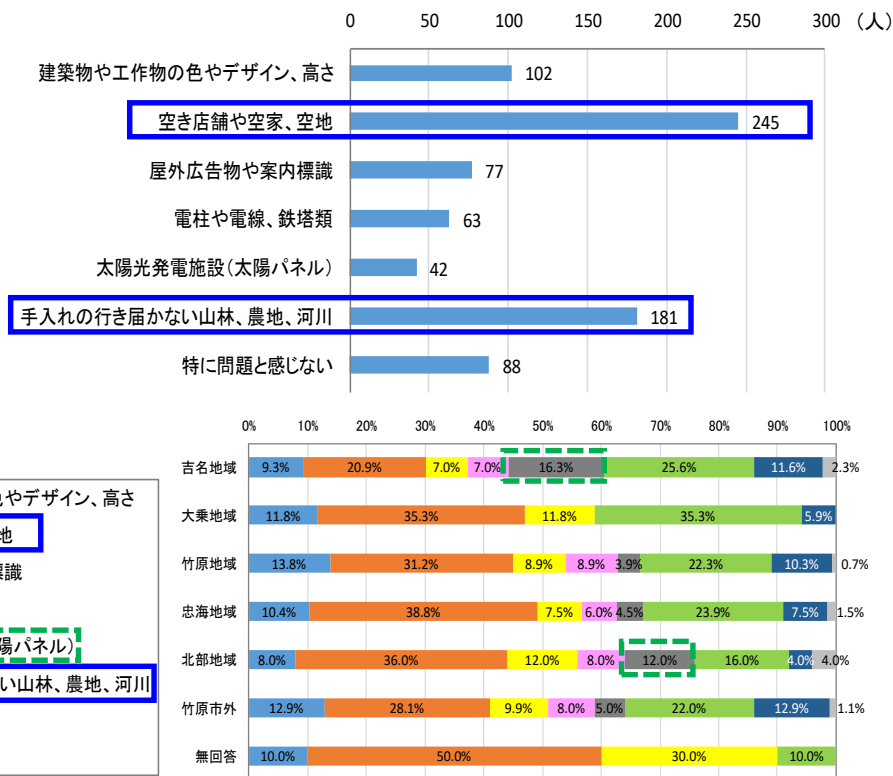
3. アンケート調査について <高校生アンケート>

④ 調査結果（景観資源，景観阻害要素）【選択式】

■ お気に入りの景観や将来に残したい景観



■ 景観を損ねているもの

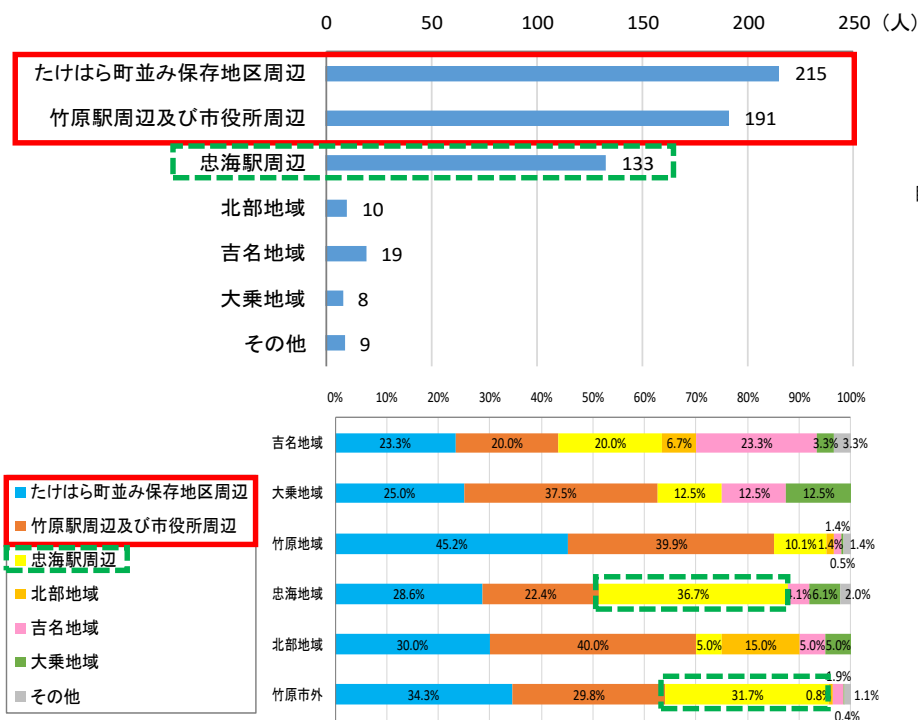


- ・ お気に入りの景観は、市民アンケート同様に『歴史的なまちなみ』と『瀬戸内の多島美』が多く選ばれている。
- ・ 景観を損ねているものも、市民アンケート同様に『空き店舗や空家、空地』と『手入れの行き届かない山林、農地、河川』が多く選ばれており、吉名地域と北部地域は『太陽光パネル』の割合が高くなっている。

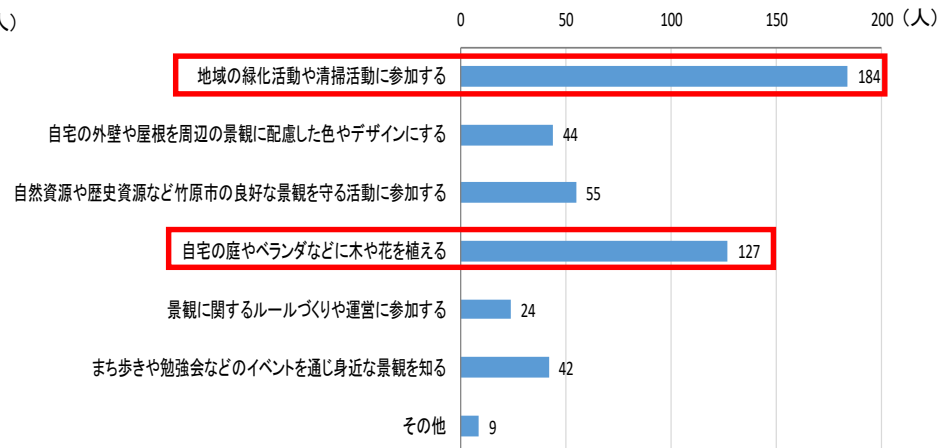
3. アンケート調査について <高校生アンケート>

④ 調査結果（景観形成への取組）【選択式】

■ 重点的に取り組む地区・地域



■ 実践している取組、今後取り組んでいいもの



- 重点的に取り組む地区・地域は、『たけはら町並み保存地区周辺』と『竹原駅周辺及び市役所周辺』が多く選ばれ、また、『忠海駅周辺』も忠海地域と竹原市外の回答率が高くなっている。
- 実践している取組、今後取り組んでいいものは『地域の緑化活動や清掃活動に参加する』と『自宅の庭やベランダなどに木や花を植える』が突出して多くなっている。

3. アンケート調査について <高校生アンケート>

④ 調査結果（重要な景観資源）【自由記載】

■ 良好な景観を形成するために重要と思われる樹木

重要な樹木	回答数	重要な樹木	回答数
賀茂川沿いの桜	7	竹原港付近の樹木	1
バンブー公園の桜並木	3	中須公園の木	1
道路沿いの街路樹	2	竹原駅周辺の竹並木	1
竹	1	中央公園の木	1
バンブー公園の竹	1	八幡神社の木	1
長浜のクスノキ	1	本川公園の柳	1

■ 良好な景観を形成するために重要と思われる公共施設

重要な公共施設	回答数	重要な公共施設	回答数
バンブー公園周辺	4	大久野島	1
竹原駅及び竹原駅周辺	3	竹原港	1
忠海駅付近の道路	2	道の駅 たけはら	1
中央公園	2	本川公園	1
賀茂川	2	つぼみ公園	1
内堀公園	1	的場	1

■ 良好な景観を形成するために重要と思われる建築物

重要な建築物	回答数	重要な建築物	回答数
まちなみ保存地区の建物	12	竹原港（棧橋）	1
西方寺普明閣	4	中央公園	1
磯宮八幡神社	1	住吉神社	1
勝運寺	1	港	1
海の駅 たけはら	1	寺社	1
歴史民俗資料館	1	外見がお洒落な飲食店	1
日の丸写真館	1		



- ・ 良好な景観を形成するための重要な資源は、市民アンケートの回答率が30%程度だったのに対し、高校生アンケートは5%程度であった。
- ・ 主な意見として、重要な樹木は『桜並木や桜』、重要な建築物は『まちなみ保存地区内又は地区周辺の建物』、重要な公共施設は『バンブー公園周辺』と市民アンケートと同様であった。
- ・ また、重要な公共施設として『竹原駅及び竹原駅周辺』と『忠海駅付近の道路』など駅周辺もあげられている。

3. アンケート調査について <高校生アンケート>

④ 調査結果（景観に関する意見）【自由記載】

■好きな景色や気に入っている風景

好きな景観	回答数	好きな景観	回答数
まちなみ保存地区	25	電車から見る海や夕焼け	2
瀬戸内海の景色	18	自宅から見る朝日山と夕焼け	1
黒滝山から見る町並みや自然	15	西方寺普明閣からの景色	1
桜が満開のバンブー公園	11	賀茂川沿いの景色	1
朝日山からの景色	5	工場の風景(夜景)	1
エデンの海周辺の景色	4	賀儀城から見るきれいな海	1
賀茂川沿いの桜並木	3	鷹ノ巣山からの景色	1
的場から見る海や夕日	3	白滝山から見る景色	1
ハチの干潟	3	忠海駅周辺の港や住宅地	1
バンブー公園と周辺の景色	3	商店街から見る古い町並み	1
海と山の景色	3	忠海高校から見える景色	1
竹原港からの空と山、夕日の景色	2	忠海高校	1

■景観についての意見・提案

意見・提案	回答数	意見・提案	回答数
景観を大事にしたい	5	空家・空地の整備	1
ゴミ捨てに関する対策	3	公園の景観改善(雑草の除去等)	1
河川の清掃	2	忠海駅の外国人観光客への案内充実	1
公共施設等周辺の清潔さ	2	観光客向けのお土産や飲食店の充実	1
忠海駅・竹原駅の活性化	2	町並みの路上にある電柱の撤去	1
清掃活動の推進	1	チェーン店等の過剰な立地	1



- ・好きな景色は、『まちなみ保存地区』『瀬戸内海の景色』『黒滝山から見る景色』『桜が満開のバンブー公園』が多くあげられている。
- ・自由意見・提案では、清掃活動など市内の美化に関する内容が多くあげられている。

3. アンケート調査について

⑤ 調査結果（総括）

- ・ 景観に関心がある人は市民アンケート86%、高校生アンケート66%であり、景観への関心度は比較的高い傾向にある。
- ・ 景観に対する満足度は全体的に高く、特に『歴史・文化の景観』や『公共施設の景観』の満足度が高くなっている。
また、以前（5～10年前）と比べた印象も同様の結果がでており、本市の景観のイメージが向上している。
- ・ 一方『農山村集落の景観』や『市街地の景観』は満足度が低い傾向にあり、以前と比べた印象も悪くなっている。
これは、多くの人が『空き店舗や空家・空地』、『手入れが行き届かない山林、農地、河川』が良好な景観を損ねていると感じているためと考えられる。
- ・ 重点的に取り組む地区・地域は『たけはら町並み保存地区』と『竹原駅周辺及び市役所周辺』が年齢・地域によらず多く選ばれている。
- ・ 景観資源としては、たけはら町並み保存地区をはじめとした『歴史的なまちなみ』や『瀬戸内の多島美』が年齢・地域によらず多く選ばれている。
また、良好な景観を形成するために重要な資源は、『桜や竹』、『歴史・文化的建物』、『バンブー公園』などがあげられ、市民に親しまれている。

4.景観づくり勉強会，竹原市景観17選について

①景観づくり勉強会

■ 目的

景観まちづくりを進めるためには、市民や関係団体など多くの方の理解と協力を得ながら、市民・行政・事業者等と一緒に、良好な景観形成に向けた取組を行うことが重要となる。

『景観づくり勉強会』では、現在の竹原の町並みや将来に残したい景観、良好な景観形成に向けた取組みを話し合うことで、市民等が**身近な景観の良さを再認識・再発見し、景観に対する意識高揚**を図ることで、主体的な景観まちづくりに繋げることを目的とする。

■ 景観づくりメンバーの募集

- 対象者：市内在住の方、市内勤務の方
市外で景観づくりに興味ある方
- 募集期間：10月7日～11月8日
- 募集方法：広報ポスター及びチラシ
市ホームページ
タネットなど

**竹原市の魅力ある景観づくり
メンバー募集**

募集メンバー 竹原市にお住まいの方・お勤めの方
市外の方で景観づくりに興味のある方

申込方法 申込用紙に必要事項を記入のうえ竹原市都市整備課
に持参、郵送、FAX、メール等でご提出ください
※申込用紙は市のホームページからダウンロードしてください

申込・問合せ先 竹原市役所 建設部 都市整備課（担当：伊藤・山道）
〒725-8666 竹原市中央五丁目1番35号
TEL：(0846)-22-7749
FAX：(0846)-22-8579
E-Mail：toshi@city.takehara.lg.jp

申込締切
11/8(金)必着

4. 景観づくり勉強会，竹原市景観17選について

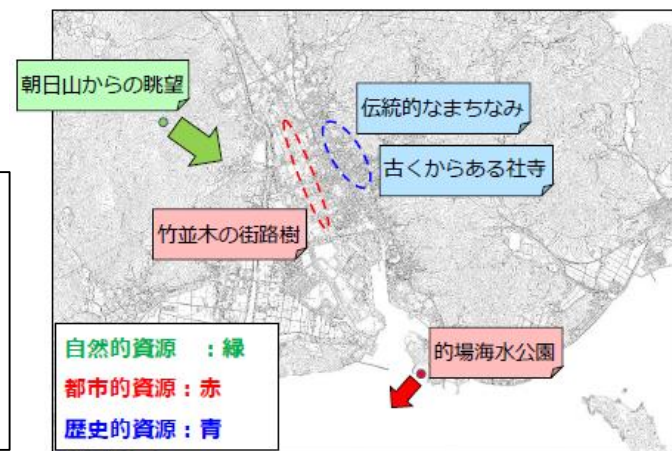
① 景観づくり勉強会

■ 開催スケジュール

	日 時	テ ー マ (案)
第 1 回	令和元年11月23日 10:00～12:00	竹原市の“今”を見つめよう ・ 景観とまちづくり（仮） 【講演：広島工業大学今川准教授】 ・ 竹原市の景観の現状について ・ 市の景観資源や魅力の発掘【グループワーク】
第 2 回	令和2年1月中旬頃	竹原市の景観づくりの“将来”を考えよう ・ 目指す景観づくりの方向性、将来像
第 3 回	令和2年4～5月頃	景観を守るアイデアを掘り下げよう ・ 地域でできること、行政が取り組むこと

※ 4回目以降は必要に応じて開催

第1回 グループワーク
好きな風景や大切にしたいものについて記載してもらう
※可能なら景観写真を持参



4.景観づくり勉強会，竹原市景観17選について

②竹原市景観17選

■目的

本市の**新たな景観資源の発掘**と**良好な景観づくりに向けた意識啓発**を図るため、市内の好きな景色や気に入っている風景、次世代に残したい景観など、魅力ある景観写真を募集し「**竹原市景観17選**」を選定する。（第1回景観づくり勉強会の結果も反映）

～竹原市景観17選とは？～

景観法が2004年6月に制定されてから17年目となる2021年3月に竹原市景観計画を策定することから「竹原市景観17選」とした。

■募集内容

- 対象写真：市内の景観写真
（昔の写真も応募可）
- 募集期間：10月7日～12月27日
- 活用方法：景観17選パンフレット作成
景観計画への掲載 など



竹原市景観17選写真募集

応募写真 竹原市内の景観写真

応募方法 応募写真と応募用紙を応募先まで提出

- デジタルデータ（メール・持参・郵送）
- プリントした写真（持参・郵送）

※任意様式の場合①撮影場所②応募者氏名・住所・連絡先
③コメント（写真の説明や思い出）を記載
※応募用紙は市のホームページからダウンロードしてください

申込・問合せ先 竹原市役所 建設部 都市整備課（担当：伊藤・山道）
〒725-8666 竹原市中央五丁目1番35号 申込締切 12/27(金)必着
E-Mail : toshi@city.takehara.lg.jp

4. 景観づくり勉強会，竹原市景観 17 選について

② 竹原市景観 17 選

■ 募集から選定までの流れ（案）



写真募集

- 一般公募（12月27日まで）
- 景観づくり勉強会で提出された写真
- 過去の景観づくり大賞の応募作品 など

写真選定

- 景観づくり勉強会，市民投票などにより候補写真を選定
- **策定委員会**で17作品を決定
※令和2年5月～6月頃



竹原市景観17選パンフレット作成